

Event

しろひげ在宅診療所主催

在宅医療シンポジウム 自宅で幸せなお看取りをするために

今年もしろひげ在宅診療所主催の在宅医療シンポジウムを開催いたします。漫画家の倉田真由美さんをゲストに迎え、ご自宅で幸せにお看取りするためにをテーマに、山中院長とトークライブを行います。

日時 2025年 **11月12日(水)** 18:00～20:20

場所 **タワーホール船堀小ホール**
(江戸川区船堀4-1-1)

参加
無料



ゲスト紹介 **倉田 真由美**

2000年より週刊『SPA!』で「だめんず・うぉ〜か〜」の連載を始め、ブレイク。2025年9月には夫を自宅で看取った経験を綴った『夫が「家で死ぬ」と決めた日: すい臓がんで「余命6か月」の夫を自宅で看取るまで』を刊行。



山中光茂の最新刊『家で幸せに看取られるための55のヒント』が10月29日(水)に九十九シシヤより発売されます。1,540円(税込み価格)

参加申し込みはこちら→



山中院長の医療コラム ～在宅で幸せに最期を迎えるために～

「できることなら、最期まで自宅で過ごしたい」そう願う方は少なくありません。けれども、いざそのときを考えると、「本当に家で看取れるのだろうか」「家族に迷惑をかけてしまうのでは」と不安になる方も多いと思います。しかし、実はしっかりと「自宅で過ごす体制」をみんなで作ることによって、自宅でも病院や施設と同じにというより、むしろより安心して穏やかに最期の時間まで過ごすことができるのです。

そのために大切なのは、まず「在宅の看取りを本人や家族だけで抱え込まない」ということです。医師だけではなく、訪問看護師、介護職、ケアマネジャーなど、多くの専門職が連携して支えます。病状の変化を見守る人、生活面を支える人、気持ちを聴く人、それぞれの力が合わさってこそ、ご本人もご家族も安心して過ごせます。ご家族は愛情だけで支える、それぐらいの気持ちでいてほしいのです。

もう一つの大切なことは、「自宅でもしっかりと痛みや苦しみを和らげられる」ということです。がんの痛みや呼吸の辛さを和らげる薬の調整や、夜間の不安への対応など、緩和ケアは在宅でも十分に可能、むしろ在宅だからこそ、その苦痛の変化に寄り添うことができると考えています。しっかりと苦しみをとることは、本人だけでなく介護をする家族の心を支えることにもつながります。最期の時間まで穏やかな表情に接しながら愛情を交わし合える、そんな環境づくりが大切だと思っています。「大切な家族だから頑張りたい」当然の思いなのですが、それが積みも積みもって「介護疲れ」につながるケースもたくさん見てきました。家族だからこそ、家族だけにしかできない愛情を注ぐことに集中してほしいと思います。医療や介護はプロに任せてください。それが、最期まで大切な家族に優しく寄り添うための力になります。

在宅医療の選択肢が増える中で、「どの診療所や介護職を選ぶか」も重要になっています。医師や介護スタッフが24時間365日しっかりと対応し、夜間や急変時も責任をもって支える体制があるかどうか、それが安心して最期を迎えるための大切な条件です。非常勤の医師が中心で、いざという時に本人や家族の思いとは異なり、救急搬送を前提とした対応をされていたのでは、在宅という「覚悟」を持った家族の思いが生きられません。どうか、最期まで寄り添ってくれる医療機関や介護職を選んでください。

“幸せな最期”とは、特別なことをすることではありません。家族の声を聞きながら、好きな音楽を聴いたり、いつもの部屋で朝を迎えたり、そんな日常の中にこそいのちの温かさがあります。医療と介護がしっかりと支えれば、家はどこよりも最期まで「安心できる場所」になります。私たちしろひげ在宅診療所はこれからも、江戸川のまちで「自宅でも、穏やかに、幸せに最期を迎えられる」支えに妥協せず、皆様方が安心して「自宅で大丈夫」と思ってもらえるよう、スタッフ一同しっかりと覚悟を持って取り組んでいきます。



New

就労継続支援B型事業所

就労移行支援事業所



..... 安心できる3つの特徴

- 1 作業しやすいサポート**
しろひげ在宅診療所と連携しているので、医療・福祉に詳しい専門職員が一人ひとりに合わせて丁寧にサポートします。
- 2 単純作業だけでないの楽しい**
単純作業だけでなく、本格的な作業や人と関わる仕事などもあるので楽しく作業ができます。
- 3 きれいでおしゃれな職場**
新築のモダンでスタイリッシュな建物、ガラス張りで日の光が差し込む明るい室内です。

..... 就労継続支援B型事業所

直営カフェで使用するコーヒー豆の焙煎につばやきいも作りなど、本格的で楽しいメニュー作りを行っていただきます。また、工賃は都内の平均の16,000円以上(月額)を目指します。

主な仕事内容

コーヒー豆の焙煎

コーヒー豆の焙煎は少しでも温度が違っただけで味が変わってくる繊細な作業。そんな本格的な作業を通じて味を決める楽しさを経験できます。

つばやきいもの調理

時間管理・温度管理など、本格的なメニュー作りを経験しながら、体に優しくおいしいつばやきいもをお客さんに提供できます。

接客

お客さんとの温かな交流や感謝の言葉を通じて、人との接し方を学びながら、働くやりがいを感じることが出来ます。



..... ご利用情報

利用対象者

- 精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
 - 自立支援医療(精神通院医療)を受けられている方
- ※上記以外の障がいがある方もご利用可能な場合がありますのでまずはご相談ください。
- ※上記に加え主治医から就業許可が出ている方

利用料金

基本無料(前年度の世帯年収に応じて変動)

勤務時間

平日9:00～16:00(昼休憩12:00～14:00の間)

休日

土曜日、日曜日、祝日休み(イベント時出勤あり)

2025年10月1日(水)に江戸川区江戸川6丁目の新川沿いに、しろひげファミリーの新しい福祉事業の拠点となる多機能型事業所(就労継続支援B型事業所/就労移行支援事業所)「ひげぞーおもいでファクトリー(当施設)」を開所いたしました。当施設は、障がいがある方の『働きたい』『挑戦したい』そんな思いをサポートする就労継続支援B型事業所/就労移行支援事業所です。1階にはつばやきいもとコーヒーにこだわったレトロなカフェ「ひげぞーのおいもとコーヒーファクトリー」も併設しており、世代や社会的背景に関係なく、地域の人たちが社会とつながる居場所にもなっております。



..... 就労移行支援事業所

24時間地域の健康を守る「しろひげ在宅診療所」と連携した実習を行います。医療法人と連携しているので、障がいや体調の問題を抱えていても安心です。

主な仕事内容

在宅診療所での現場実習

診療所の医療事務の補助業務、診療車の清掃、医療・福祉関連の情報を発信するWebライターなど実際の現場で様々な業務を経験できます。

専門職による健康管理講座

看護師による内服管理指導、管理栄養士による栄養講座、理学療法士によるストレス解消のためのストレッチなどの講座を通じて、自己管理スキルを身に付けられます。

パソコン作業

マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)やITパスポートなど就職で役立つ資格の取得を目指すことができます。



アクセス

江戸川区江戸川16-32-58(都営新宿線一之江駅からバス約10分 / 東京メトロ東西線葛西駅からバス約9分)

お問い合わせ

☎ **03-6808-0529**

✉ **info@higezo-factory.com**

受付時間：月曜～金曜 9:00～16:00

New



平井 熟年相談室
小松川 (地域包括支援センター)

江戸川区からの委託を受け、8月1日に京葉道路沿い平井から徒歩約15分の場所に、「平井小松川熟年相談室」を開所しました。しろひげ在宅診療所で3年間、随行看護師として勤務した佐久田副師長がセンター長として就任。他にもしろひげの訪看を経験したスタッフなど、訪問診療や看護での経験を活かし地域の高齢の皆様をサポートをしていきます。お気軽にお立ち寄りください。



アクセス

江戸川区小松川3-73岩崎ビル1階
(都営新宿線東大島駅よりバス7分 / JR平井駅よりバス8分・徒歩15分)

毎月、介護に関する様々なイベントを開催しています！



..... 開催情報

介護者交流会～介護離職～

日時 10/29(水) 13:30～

場所 小松川区民館集会室第2・3(江戸川区平井4-1-1)

知っておけば未然に防げる消費者トラブル

日時 11/12(水) 13:30～

場所 小松川区民館(江戸川区平井4-1-1)

認知症講義と色かるたゲーム

日時 11/26(水) 13:30～

場所 小松川さくらホール(江戸川区小松川3-6-3)

料理をしながら栄養を学ぶ！

日時 12月上旬

場所 小松川さくらホール(江戸川区小松川3-6-3)

お問い合わせ

☎ **03-5627-1190**

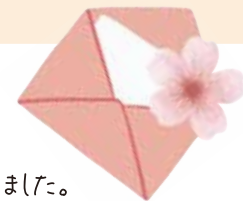
受付時間：月曜～土曜 9:00～18:00

家族イベント開催報告 ご自宅でのお看取り～ご家族の想い～



山中院長としろひげファミリー訪問看護ステーションの濱本看護師長が、これまで出会ってきた患者様やご家族向けのトークイベントを開催しました。診療でのエピソードを語りながら、お看取りを経験されたご家族の痛み、これからお看取りを迎える患者様のご家族が抱える不安や質問に寄り添いました。以前お看取りさせていただいたご家族とも久しぶりに再会し、懐かしい話もしながら心温まる優しい時間を一緒に過ごすことができました。グリーフケアの一環としてこのようなイベントも定期的に開催し、お看取りした後もご家族の心に寄り添っていければと思います。

ご家族からのお便り



父の在宅介護の時には、大変お世話になりました。

院長先生と看護師さんは、いつも「こんにちは～」と明るい笑顔でいっしょだったので、こちらまで元気が出てきました。子供の日には兜、クリスマスにはサンタの帽子をかぶってくださり、父を喜ばせてくださいました。父は院長先生のことが大好きで「今日、先生は来る?」と私によく聞いてきました。父とかけがえのない日々を過ごせたのも、院長先生とスタッフの皆様が、いつも親身になり寄り添ってくださったのおかげです。心から感謝しております。 From 千恵子様

季節行事と一緒に楽しむことができたことは職員にとっても大切な思い出です。

